

お知らせ



相互に気づきを話し合える貴重な場となっています

攻めの感染対策を極める意見交換会

水島協同病院

当院は地域で感染対策の中核を担う病院として様々な活動を行っています。そのうちの一つに年4回の「感染対策合同カンファレンス」開催があり、倉敷市内の複数の病院やクリニックが参加しています。

カンファレンスでは感染症についての学習や、自分の施設で取り組んでいる感染対策活動についての意見交換などを行っています。

(臨床検査科

浅野沙矢佳)

健所や医師会の助けをもらいながら、防護具の正しい着脱の練習や、もし新型インフルエンザのような未知の感染症が発生した場合、自分たちの施設はどのような対応をすれば、患者さんや職員を守ることにできるのかを考える訓練も行っています。

7月8日から10日までの3日間、倉敷市の取り組みである「倉敷チャレンジ・ワーク14」の一貫として、水島中学校の2年生2名が職場体験で当院を訪れました。さまざまな業種の中から医療の仕事を選んでくれました。病棟のナースエイドと一緒に患者さんのシートの交換を行い、医療現場を支える仕事の大切さを学びました。また、普段は入る機会のない手術室も見学しました。放射線科での嚥下造影検査も見てもらい、多職種での役割やチーム医療についても知ることができたのではないかと思います。将来は医師や看護師を考えているそうで、今回の

体験を通じてなりたい気持ちが強くなったと想いをのべてくれました。(看護管理室 笹田翔平)

リアルな医療業界を体感

倉敷チャレンジ・ワーク14

水島協同病院



患者さんが見守る中、テキパキと新しいシーツに替えていきます

水島協同病院は差額ベッド料はいただいております

LINEお友達募集中!!
水島協同病院
みずしま協同クリニック



看護管理室 笹田翔平

中学生の頃に夢中になったガンダム作り。コロナ禍をきっかけに、久しぶりにまた始めました。昔とは違う楽しみ方も増え、今では休日に少しずつ時間を見つけながら、ゆっくり制作しています。完成した時の達成感が、日々のリフレッシュになっています。

水島協同病院

みずしま協同クリニック

マスク着用についてお知らせ

2026年7月21日より、水島協同病院・みずしま協同クリニックではマスクをつけてもつけなくてもよくなりましたので、ご案内いたします。

なお、下記の様な症状がある場合や、病院から依頼がある場合は、マスクを着けてください。



咳



鼻水



喉の痛み



発熱

マスクを着けてください

感染流行期はマスクをつけてください



2026.7.22 平和セレモニー